

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 3 月 12 日作成

事務事業名	青少年育成地区民会議支援事業			所属部局	教育委員会		単位番号		12404			
	□ 実施計画事業				生涯学習課		課長名		小野 義邦			
基本政策	V 個性と文化を育む都市づくり	24 青少年の健全育成	38 健全育成支援体制の強化充実	所属担当	青少年担当		担当者名		長谷部寿仁			
					予算科目		会計	名称	款	項	目	細目
政策	24 青少年の健全育成	38 健全育成支援体制の強化充実	38 健全育成支援体制の強化充実	事業区分	01 一般		10	04	03	030	25	
					□ 国の制度による義務的事業		□ 施設等維持管理事業		□ 県の制度による義務的事業		✓ 補助金交付事業	
施策	38 健全育成支援体制の強化充実	38 健全育成支援体制の強化充実	38 健全育成支援体制の強化充実	事業区分	□ 義務化されている協議会等の負担金		□ その他の事業		□ その他の事業			
					□ 単年度のみ		✓ 単年度繰返 (開始年度 15 年度)		□ 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠	
事業期間	事業の内容: 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載				事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)							
	6地区の地区民会議への補助金				項目(細節)		金額(千円)		項目(細節)		金額(千円)	
事務事業の概要					協議会・協会・団体補助金		4,571					
											計 4,571	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	各地区単位に青少年の健全育成を図るための地区民の意識の高揚、社会環境の浄化活動等。
25年度活動予定	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
	青少年(30歳未満)
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
	次代を担うにふさわしい資質と意欲を持った青少年を育成し、地域や社会の一員であることを自覚させ自己を形成させる。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
	青少年を豊かな感情と優れた創造性、社会性、国際性に富み、心身ともに健やかな人間に育てる。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 地区民会議の活動数	人
イ:	
ウ:	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 青少年(30歳未満)	人
イ: 市民	
ウ: 地区民会議	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 活動参加者数	人
イ:	
ウ:	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 家庭や地域ぐるみの青少年教育についての満足度調査	%
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費 トータルコスト	財源内訳	国庫支出金 千円							
		県支出金 千円							
		地方債 千円							
		その他 千円							
		一般財源 千円	4,505	4,571	4,481	4,481	4,481	4,481	4,481
	事業費計 (A)	千円	4,505	4,571	4,481	4,481	4,481	0	0
人件費	正規職員従事人人数	人	2	2	2	2	2	2	2
	延べ業務時間	時間	500	500	500	500	500	500	500
	人件費計 (B)	千円	1,981	1,981	1,981	1,981	1,981	0	0
	(A)+(B)	千円	6,486	6,552	6,462	6,462	6,462	0	0
活動指標		ア: 人	73,100.0	73,100.0	73,100.0	73,100.0	73,100.0	73,100.0	73,100.0
対象指標		ア: 人	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0
成果指標		ア: 人	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0
上位成果指標		ア: %	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	昭和40年代に国民会議ができ、それに呼応し県民会議並びに市町村民会議が発足した。本市では6町村が合併したことに伴い、各地区民会議となつた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	変わっていない。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	青少年の健全育成のため期待されている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	現状の取り組み状況で満足している。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	青少年育成地区民会議支援事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	----------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域により青少年問題に取り組んでいる。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 地域の子どもも地域で育てることについては公共性は必要である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 決め細やかな目の行き届いた活動には現状でよい。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 この事業ではなく、各地区民会議での事業について精査することにより成果の向上は期待できる。「この事業」での内容などで「有効性評価」においては「適切」とする。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 [注意]ここでチェックした類似事業は「事務事業評価」において類似・統合に意味であり、事業内容とは無関係である。そのため「類似事業がない」にもチェックがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 市内の青少年の健全育成の中枢を担う団体であり、他の類似団体はない。 将来を考えたとき、青少年を育てることは時間がかかる問題であり欠かすことはできない。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 青少年の健全育成と非行防止を目指して発足したボランティア団体である。市青少年対策本部並びに青少年環境団体等と連携協力する中で活動を推進している。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 すでにカウンセラーを中心に実施しているところである。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 全地区の青少年を対象に活動を実施している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	主に、育成会活動を行うために子ども一人当たりの金額を決めて各地区民会議に補助金として出している。特に内容に縛りはなく、各地区での独自性で使用している。金額はH22年度に見直して下げたばかりなので当面様子を見るものとする。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">成 果 水 準</th> <th colspan="3">ココスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維 持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	成 果 水 準	ココスト水準			削減	維持	増加	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維 持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低 下	<input type="checkbox"/>		
成 果 水 準			ココスト水準																	
	削減	維持	増加																	
向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維 持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低 下	<input type="checkbox"/>																			
(2) 改革改善案について																				
①子どもクラブ安全会加入負担金との関連でコスト削減を図る。 ② ③																				
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																			
①子どもクラブへの交付金(補助金)の減額につながる。 ② ③	<input type="checkbox"/> 成果優先度評価結果 (2) <input type="checkbox"/> コスト削減優先度評価結果 (8)																			